がんPET/CT検診のご案内

PET/CTは、最も強力な「がん検査法」の1つです!

FDG-PET検査の仕組み

「がん細胞は正常の細胞に比べてブドウ糖を約3~8倍 消費する」という性質を利用。

ごく微量な放射線放出物質を組込んだブドウ糖(FDG)を静脈注射し、その集積から放出される放射線を測定し、画像化してがんを検出します。

*この検査による放射線被ばくはCTもあわせて15mSv程度以下で 放射線障害を起こすような量ではありません。



悪性腫瘍への FDGの集積

PET/CT検査の特徴

- ・症状のないがんの発見に有用
- ・異常の部位を正確に診断
- 一度に全身のがん検査が可能
- 検査時は注射と撮影のみで苦痛が少ない

PET/CT検査とは

「PET/CT装置」は、PETとCTが一体化した最新鋭の画像診断装置です。PETとCTの組み合わせにより鋭敏で、正確ながんの診断が可能となります。



がん検出能の限界

当院では、画像診断のエキスパートが読影し、精度の高い 診断を提供致します。ただし、がんの部位や種類によっては 検出困難な場合があることをご承知下さい。



公益財団法人 日本生命済生会



日本生命病院

ニッセイ予防医学センター





日本人間ドック・予防医療学会 人間ドック健診施設機能評価認定施設

【FDGを用いたがんPET/CT検診】 料金 103.950円 (税込)

- ●全身のがんリスクを一度にスクリーニングします。
- 従来のCTやMRI検査では発見が難しい無症状のがんの早期発見が可能です。
- ●人間ドックや他のオプション検査と同時申込が可能です。
- *人間ドックとは原則別日での受診となります。詳しくはお問い合わせください。
- ●検査実施日時:月・水・金曜日、

午前3枠(8:45・9:15・9:45開始)・午後1枠(13:30開始)

●所要時間:3~4時間(内、撮影時間20~40分程度)*場合によっては追加撮影することもございます。

【注意事項】

●飲食について

検査前最低5時間は糖を含む飲食物をお控えください。*お水・お茶はお飲み頂いて構いません。

●薬の服用について

<u>糖尿病の薬(インスリンを含む)</u>は使用できません。その他の薬の服用は主治医の指示に従ってください。

- ●その他の注意事項
- 糖尿病や食後等で血糖値が高い場合(200mg/dl以上)、正確に診断できないことがあります。 (ご存じの方は下記「直近の空腹時血糖値欄」へのご記載をお願いいたします)
- 妊娠中や妊娠している可能性がある方は受診頂けません。
- 閉所恐怖症の方は受診頂けない場合がございます。
- FDGは非常に高額な医薬品のため検査の都合が悪くなった場合、検査前日の午前中までに必ずご連絡ください。ご連絡なくキャンセルされた場合、薬剤費(約5万円)をご負担して頂く場合がございます。

【お申込み】

	申込日		西暦		年 月		В	当センク		7一受診歴		有・無		
ĺ	(フリガナ)								生年月日					
								男 女	西暦		年	A	В	
	日中の 連絡先	TEL						携帯						
	希望日	第1希望	年	A	В	第2希望	年	A	В	第3希望	年	A	В	
	身長			Cm		体重			kg	直近の空腹時槽値(ご存じの)			mg/dl	

【アクセスマップ】

●電車でお越しの方

地下鉄「阿波座駅」下車 7億号出口 徒歩5分(エレベータは345号出口)

●お車でお越しの方

本町通り沿い、北側正面より 地下駐車場へ

●バスでお越しの方

大阪シティバス88系統・90系統 「川口一丁目」下車徒歩4分、 55系統「岡崎橋」下車徒歩8分

FAX:06-6443-3439







(公財)日本生命済生会 日本生命病院 ニッセイ予防医学センター 、〒550-0006 大阪市西区江之子島2-1-54 TEL:06-6443-3419(代表) TEL:06-6443-3438(直通)

<2025年10月現在>